

ESD21新春イベント、、東桜会館、2026年2月2日



# TPSのDX/AIによる進化と AI時代のTPS普及に向けて

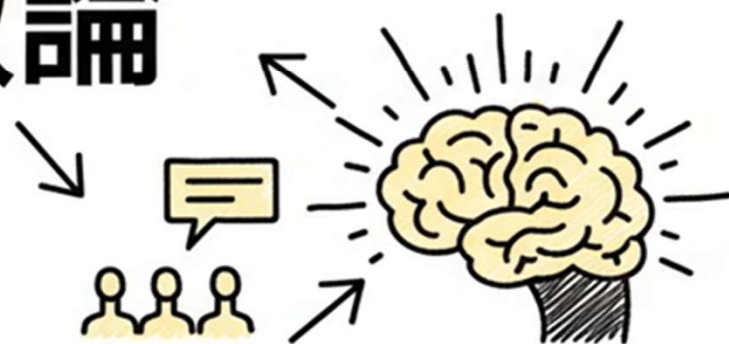
**黒岩 恵**

(一社)持続可能なモノづくり・人づくり支援協会(ESD21)  
トヨタ社友、名工大/九工大 元客員教授

# AGIの夜明け：ダボス での激論



## AGIの夜明け：ダボス での激論



# ダボス会議2026で、AIの巨頭2人が語るAGI/ASI

司会者: Zanny Minton Beddoes 英「エコノミスト」誌 編集長

-デミス・ハサビス (Demis Hassabis) Google DeepMind 共同創業者兼CEO

囲碁AI「AlphaGo」やタンパク質構造予測「AlphaFold」主導。神経科学の博士

-ダリオ・アモデイ (Dario Amodei) Anthropic (アンソロピック) 共同創業者兼CEO

元OpenAI幹部。AIの安全性(AI Alignment)を最優先する企業文化を築く。

## 登壇者の強調した6つのポイント

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| ①自己改善ループによる加速    | ②科学的「問い」を立てる難しさ |
| ③労働市場の適応と「意味」の危機 | ④地政学的競争とチップ制限、  |
| ⑤「技術的思春期」の克      | ⑥AIがAIを作る時代の到来  |

## 「AIがAIを作る時代の到来」 AIシステムがAIシステムを構築するプロセスの進展。



FULL DISCUSSION: Google's Demis Hassabis, Anthropic's Dario Amodei Debate the World After AGI  
<https://youtu.be/02YLwsCKUww?si=jM5CLbdCC-iLq2W>



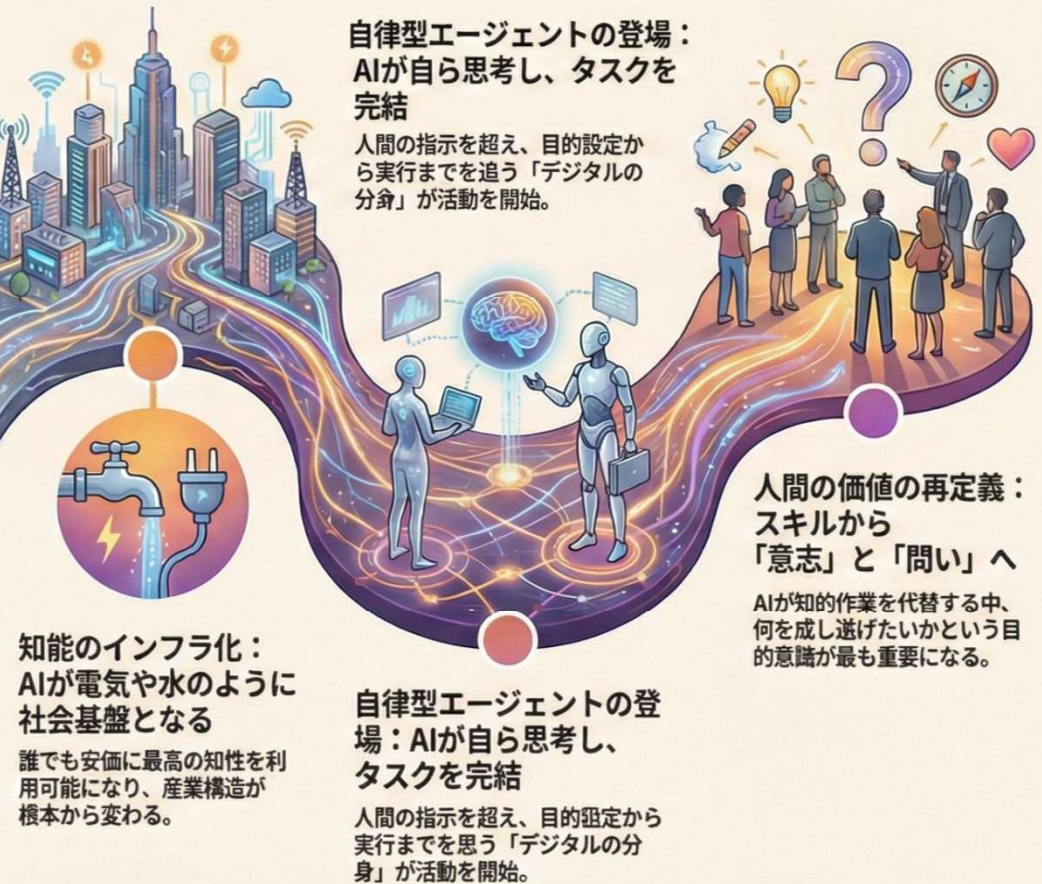
# AIの70年：過去の冬から2026年の革命へ

1956年の誕生から2度の「冬の時代」を経て、AIは今、社会の基盤を根本から変える革命前夜にあります。  
このインフォグラフィックは、過去の長い道のりと、目前に迫る2026年の創的な変化を対比して描き出します。

## 過去：長い道のりと2度の冬



## 未来：2026年 革命前夜



# AIの賢人達は、今後の生成AIをどう語っているか

「AIという名の新しい『魔法の杖』が、一部の魔法使いの手を離れて世界中の人々に配られ、生活のあらゆる隙間を埋め尽くすと同時に、その強力な魔法を制御するための新しいルール作りを人類が迫られている状態」と言える。

1. サム・アルトマン(OpenAI CEO) 自律型エージェントが実装
2. サンダー・ピチャイ(Google CEO) 知能が火や電気以上の不可欠なインフラに。
3. サティア・ナデラ(Microsoft CEO) 誰もが開発者になれる時代が来る。
4. イーロン・マスク(xAI/テスラ CEO) 人型ロボットの普及。人間は肉体労働から解放
5. ジェンスン・ファン(NVIDIA CEO) 現実世界で活動する物理AI
6. デミス・ハサビス(Google DeepMind CEO) 科学的発見を工業化。 (ダボス会議)
7. マーク・ザッカーバーグ(Meta CEO) オープンソースが知能を民主化。
8. ダリオ・アモデ(Anthropic CEO) 知能の安全性と倫理を最優先 (ダボス会議)
9. ジェフリー・ヒントン(トロント大学教授/AIの父) AIの学習効率が生物を凌駕
10. レイ・カーツワイル(未来学者/Google) 生物と非生物の知能融合の決定的な一步



# 日本の勝ち筋：「フィジカルAI」への戦略的ピボット



## Global Giants (US/China)

主戦場：デジタル空間

武器：大規模LLM・計算力 (Scale)

アプローチ：圧倒的資本による物量戦

内閣府AI戦略会議から  
司令塔「AI戦略本部」



## Japan's Strategy (日本) 差別化 (Differentiation)

主戦場：実世界 (Real World)

武器：フィジカルAI・質の高い現場データ

アプローチ：製造・医療・サービスの  
「身体知」を活用

目標：世界で最もAIを開発・活用しやすい国

# ものづくりの原点回帰

